



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月31日

上場会社名 **santec**株式会社（登記社名：サンテック株式会社） 上場取引所 東  
 コード番号 6777 URL <https://www.santec.com/jp>  
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）鄭 元鎬  
 問合せ先責任者 （役職名）執行役員業務部長 （氏名）山下 英哲 TEL 0568-79-3535  
 四半期報告書提出予定日 2020年7月31日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨）

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,145	49.0	551	131.0	617	170.5	460	108.5
2020年3月期第1四半期	1,439	39.9	238	363.1	228	64.7	220	121.9

（注）包括利益 2021年3月期第1四半期 589百万円（298.9%） 2020年3月期第1四半期 147百万円（98.4%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	39.14	—
2020年3月期第1四半期	18.77	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	11,664	9,583	82.2	814.86
2020年3月期	11,007	9,111	82.8	774.77

（参考）自己資本 2021年3月期第1四半期 9,583百万円 2020年3月期 9,111百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	10.00	—	10.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	4,000	35.0	850	89.0	930	103.5	650	68.4	55.27
通期	7,000	9.7	1,100	17.4	1,200	17.2	900	8.3	76.53

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	11,961,100株	2020年3月期	11,961,100株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	200,576株	2020年3月期	200,537株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	11,760,550株	2020年3月期1Q	11,760,635株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の御利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は2020年8月3日に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

(単位:百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	前年同期比	
売上高	1,439	2,145	705	49.0%
営業利益	238	551	312	131.0%
経常利益	228	617	388	170.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	220	460	239	108.5%

当第1四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年6月30日まで。以下、「当第1四半期」)における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大により多くの国で経済活動の急激な停滞が見られました。日本や欧米では、徐々に経済活動が再開されはじめましたが、感染防止対策と難しいバランスを保ちながらの再開となり、先行きの見通しも大変不透明な状況が続いています。

当第1四半期における当社グループを取り巻く事業環境は、5G通信ネットワークの拡大、テレワーク需要等による通信トラフィック増加によって、通信事業者の設備投資が堅調に推移いたしました。

新型コロナウイルスの感染拡大を背景として、一部の製品においてはお客様より製品出荷の延伸要請がありましたが、光アッテネータ、製造現場向け光学特性検査装置(Swept Test System)等の販売が伸びたため、前年同期比では増収となりました。一方で、海外渡航規制、顧客訪問の自粛、各種展示会の開催中止などに伴い、旅費交通費、展示会費等の費用が抑制されたこと、米国にある研究拠点がロックダウンの影響から実験を予定通りに実行することが難しかったため開発費が抑えられたこと等により営業利益が想定より増加いたしました。今後は、開発の遅れを取り戻すとともに、宣伝広告を含めたお客様へのプロモーション活動の見直しを図ってまいります。

以上の結果、当第1四半期における売上高は、2,145百万円(前第1四半期比49.0%増)、営業利益は551百万円(前第1四半期比131.0%増)となりました。為替差益19百万円、複合金融商品評価益15百万円を計上したこと等により、経常利益は617百万円(前第1四半期比170.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は460百万円(前第1四半期比108.5%増)となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

## ① 光部品関連事業

(単位:百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	前年同期比	
売上高	692	717	25	3.7%
営業利益	103	108	5	5.2%

当事業では、光伝送機器メーカーに対して光通信用部品を提供しております。また、LCOS技術を利用した空間光変調器(SLM)を研究開発機関等に提供しております。

当第1四半期の売上高は717百万円と、前第1四半期の692百万円と比べて3.7%増加いたしました。セグメント利益は108百万円と、前第1四半期のセグメント利益103百万円から5.2%増加しております。

## ② 光測定器関連事業

(単位:百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	前年同期比	
売上高	743	1,383	639	85.9%
営業利益	154	447	293	190.1%

当事業には(1)主に光通信用部品の製造または研究開発に使用する波長可変光源とその他測定器を提供する事業、(2)製造業向け及び医療向けにOCTシステムとOCT光源を提供する事業、(3)眼科で利用される眼内寸法測定装置を医療機器メーカーと一部医療機関向けに提供する事業が含まれております。

当第1四半期の売上高は、前第1四半期と比べて大きく増加いたしました。主な要因は、光学特性検査装置(Swept Test System)、波長可変光源(TSL)の売上が増加したこと、眼科医療機器(光学式眼内寸法測定装置「ARGOS®」)が2019年度下期よりALCON社向けに販売開始されていることによるものです。

この結果、当第1四半期の売上高は1,383百万円と、前第1四半期の743百万円と比べて85.9%増加いたしました。利益率の高い波長可変光源(TSL)の販売数量が想定以上に増加したため、セグメント利益は447百万円となり、前第1四半期のセグメント利益154百万円に比べて190.1%増加しております。

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産

当第1四半期末の総資産は、前連結会計年度末(11,007百万円)に比べ656百万円増加し、11,664百万円となりました。これは、売掛金、たな卸資産が増加したことによるものであります。

### ② 負債

当第1四半期末の負債は、前連結会計年度末(1,895百万円)に比べ185百万円増加し、2,081百万円となりました。これは、仕入債務が増加したことによるものであります。

### ③ 純資産

当第1四半期末の純資産は、前連結会計年度末(9,111百万円)に比べ471百万円増加し、9,583百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加及びその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年5月12日に公表した数値から変更しております。詳細につきましては、本日発表いたしました「2021年3月期第2四半期(累計)業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,862,740	2,832,608
受取手形及び売掛金	1,313,700	1,845,141
電子記録債権	78,789	59,167
有価証券	—	64,393
商品及び製品	405,142	409,364
仕掛品	347,358	339,900
原材料	265,683	388,243
その他	129,670	131,503
貸倒引当金	△6,108	△6,545
流動資産合計	5,396,978	6,063,777
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,270,862	1,256,274
機械装置及び運搬具(純額)	42,973	58,142
土地	1,592,577	1,592,577
リース資産(純額)	18,019	17,714
建設仮勘定	12,359	12,359
その他(純額)	404,888	412,483
有形固定資産合計	3,341,681	3,349,552
無形固定資産	20,430	18,664
投資その他の資産		
投資有価証券	2,050,171	2,044,894
長期貸付金	144,222	141,377
その他	54,163	46,100
投資その他の資産合計	2,248,557	2,232,372
固定資産合計	5,610,669	5,600,588
資産合計	11,007,647	11,664,366

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	270,610	360,586
電子記録債務	314,828	380,607
未払法人税等	96,297	143,127
賞与引当金	43,212	108,808
役員賞与引当金	24,445	12,870
その他	516,058	433,787
流動負債合計	1,265,453	1,439,787
固定負債		
退職給付に係る負債	532,670	529,026
資産除去債務	13,023	13,098
その他	84,779	99,322
固定負債合計	630,474	641,447
負債合計	1,895,927	2,081,235
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,978,566	4,978,566
資本剰余金	1,209,465	1,209,465
利益剰余金	3,388,087	3,730,758
自己株式	△97,533	△97,606
株主資本合計	9,478,586	9,821,184
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△294,397	△158,827
為替換算調整勘定	△72,468	△79,225
その他の包括利益累計額合計	△366,866	△238,052
純資産合計	9,111,720	9,583,131
負債純資産合計	11,007,647	11,664,366

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	1,439,750	2,145,212
売上原価	736,312	1,097,057
売上総利益	703,437	1,048,155
販売費及び一般管理費	464,583	496,404
営業利益	238,853	551,750
営業外収益		
受取利息	28,351	22,810
受取配当金	2,011	2,468
為替差益	—	19,531
複合金融商品評価益	1,362	15,015
その他	12,217	13,796
営業外収益合計	43,941	73,622
営業外費用		
支払利息	10	79
為替差損	46,548	—
賃貸不動産関係費用	2,971	2,996
休止固定資産関係費用	5,178	5,295
営業外費用合計	54,708	8,372
経常利益	228,087	617,000
特別利益		
投資有価証券売却益	68,910	—
特別利益合計	68,910	—
税金等調整前四半期純利益	296,997	617,000
法人税等	76,197	156,723
四半期純利益	220,799	460,276
親会社株主に帰属する四半期純利益	220,799	460,276



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	220,799	460,276
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△47,001	135,570
為替換算調整勘定	△26,128	△6,757
その他の包括利益合計	△73,129	128,813
四半期包括利益	147,670	589,089
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	147,670	589,089
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、これによると著しく合理性を欠く結果となる場合には「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」第19項の規定により、「中間財務諸表等における税効果会計に関する適用指針」第15項(法定実効税率を使用する方法)に準じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	光 部 品 関連事業	光測定器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	692,064	743,968	1,436,033	3,717	1,439,750
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	692,064	743,968	1,436,033	3,717	1,439,750
セグメント利益又は損失(△)	103,401	154,266	257,667	△18,813	238,853

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、システム・ソリューション事業であります。

2 セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	光部品 関連事業	光測定器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	717,371	1,383,093	2,100,465	44,746	2,145,212
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	717,371	1,383,093	2,100,465	44,746	2,145,212
セグメント利益又は損失(△)	108,733	447,569	556,303	△4,552	551,750

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、システム・ソリューション事業であります。

2 セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。